

キャラクター名
"蒼き大鷲"トルキス・デヴォン

プレイヤー名

種族	人間	種族特徴	剣の加護/運命変転		
生まれ	傭兵	性別	♂	年齢	47
冒険者Lv	15	経歴			
経験点	0				

技	7	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	8	15		30	5	ファイター	15	ウォーリーダー	11
体	10	敏捷度	9	14		30	5	コンジャラー	8		
		筋力	11	21	21 + 21	7		プリースト/ガイア	11		
心	4	生命力	10	22		42	7	レンジャー	7		
		知力	9	17		30	5	エンハンサー	10		
		精神力	8	30		42	7	ライダー	10		

戦闘特技				言語			会話	読文
タフネス	2122 p	防具の達人	IB32 p	交易共通語	○	○		
ルーンマスター	IB34 p	ガーディアン	IB29 p	魔法文明語	○	○		
バトルマスター	3143 p	魔力撃	IB39 p					
治癒適性	2122 p							
不屈	2123 p							
防具習熟/金属鎧	222 p							
かばう	IB36 p							
頑強	218 p							
超頑強	IB29 p							
鉄壁	IB30 p							
防具習熟S/金属鎧	IB32 p							

練技/呪歌/騎芸/賦術		
キャッツアイ	HP超強化	鉄壁の防陣V：槍塞
ビートルスキン	MP譲渡	鉄壁の防陣V：
ガゼルフット	騎獣超強化	大いなる挑発
マッスルベアー	特殊能力解放	
デーモンフィンガー	騎乗指揮	
ジャイアントアーム	特殊能力完全開放	
スフィンクスノレッジ	鉄壁の防陣I	
リカバリィ	鉄壁の防陣II：鉄鎧	
ワイドウィング	鉄壁の防陣II：堅体	
トロールバイタル	軍師の知略	
騎獣強化	鉄壁の防陣III：甲盾	
攻撃阻害	鉄壁の防陣III：鋼鎧	
人馬一体	鉄壁の防陣IV：無敵	
HP強化	鉄壁の防陣IV：反攻	

技能	基本	基本	基本	基本追加
	レベル	命中力	回避力	ダメージ
ファイター	15	20	20	22
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾	必要	ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	蒼のインペリアル		30	-1	17
盾	銀鱗の煌盾		15	0	4
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					3
回避技能	ファイター	合計値	19	25	

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
蒼のグレートソード	2H	24	2	2d+ 22	10	26	34										
蒼色のグレートソード、魔法の触媒として使用可能な特注品																	
血の付いたミノタウロスアックス	2H	30		2d+ 20	11	29	45										
血の付いたミノタウロスアックス、魔法の触媒として使用可能な特注品																	
鷲のバスタードソード	1H両	17	2	2d+ 22	10	25	17										
鷲の意匠が凝らされた、魔法の触媒として使用可能な特注品																	
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP	魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
3 m	32 m	96 m	2d+ 19	25	134	操霊魔法	8	13			
						神聖魔法	11	16			
魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP							
2d+ 15/×	2d+ 16	2d+ 22	2d+ 23	101							

装備品	説明	装備品	説明
頭			
耳	銀のピアス 銀色に輝くピアス、【聖印】が刻まれている		
顔			
首	奇跡の首飾り 破壊することで生死判定をやり直せる		
背中	英雄のマント 鷲の意匠が描かれた古びたロングマント、プレス攻撃を2する	栄冠の軍師徽章	ランク3から鼓砲が使用可能、一度きり
右手	古びた腕輪 友人から譲り受けた腕輪	左手 信念のリング	精神抵抗を+1
腰	ブラックベルト 防護点を+1		
足	ロングブーツ		
その他			

その他メモ	自動失敗
元は帝国の一兵士だった。その後、戦場での活躍を認められ、要人警護の特殊戦隊である銀鱗警護団(シルバースケイルズ)に入団する。頭角を現した彼は、その後上級警護員まで上り詰め、要人警護のプロとしてだけでなく、戦術担当などの参謀としても行動をおこすようになる。	チェック □□□□⑤ □□□□⑩ □□□□⑮ □□□□⑳ □□□□㉑ □□□□㉒ □□□□㉓ □□□□㉔ □□□□㉕
皇帝への警護担当を行っていた時期があり、その成果が認められ、新規に作成される騎士団への騎士団長として、抜擢を受ける。新規に作成された蒼鷲騎士団の初代騎士団長として就任、その後も数々の作戦を執行し、多大なる成果を上げる。	
しかし、ある時行われた作戦にて、多大な損害を騎士団にもたらしてしまう。	
そのことに責任を感じ、自ら騎士団長の座を降りる。	

